

2020年度 年末手当シリーズ③⑧

東日本ユニオン 中央本部

これが現場社員の声だ！

年末手当について、この間過去最高の決算を更新してきてもなお、同じ月数の支給でした。業績連動ではないとのことでしたが、であるならば今回の年末手当は安定的に支払うときです！

月々の給料では貯金はできないため、ボーナスが唯一、貯金できる機会であり、また月々の補填にあてています！

この間、コロナ禍であっても変わらぬ業務量で、また感染防止対策など様々なことに気をつけて仕事をしてきました。その苦労に見合った年末手当を！

そして、この「閉塞感」漂う雰囲気の中、**満額回答**されれば社員のモチベーションは上がり「さらに頑張ろう」と思う、何よりの投資であると思います。

日本経済を牽引する意味でも、我が社が**満額回答**することが他の会社をも動かし、その会社でもボーナスが支給され、社員がお金を使い、その結果、日本全体が活性化していくと思います！「さすが」JR東日本！と言われるような回答を勝ちとりましょう！

「出せる体力がある」というのであれば、満額出してほしい！この冬のボーナスが支給されなければ、住宅ローンの支払いができなくなる。安定的な支給とは、まさに「今」行うべきときだと思う！

頑張れ！本部交渉団！

我々現場の切実な声を代弁して、毎回頑張っていたに感謝します。労働組合でなければ「会社と交渉できない」ということを、あらためて実感します。現場では組合未加入の社員も大変注目しています。加入、未加入に関わらず、ボーナスを下げられては生活設計が狂い、とても苦しくなります。それに、一生懸命働いてもボーナスが少なくではやる気が出ません。

精一杯応援します！頑張ってください！

営業職場で働いています。自分が新型コロナウイルスの感染源にならないか心配な中で働いています。お客さまとのコミュニケーションもお互いマスクをしての対応で、表情が伝わりにくい状況ですが、気持ちを込めて対応すれば伝わると思って頑張っています！満額回答での支給があれば、これからも「頑張っていこう」という気持ちになります！